

課題番号 1

基本方針：Ⅱ	課題名：スマート農業導入によるイチゴの高品質生産	
対象：イチゴ高設栽培生産者（39名）	計画期間：R 2～4	
	事務所名：北部農業振興事務所	
普及指導事項	活動内容	活動成果（計画当初→R 4年度末）
①リアルタイム環境モニタリング導入支援	環境管理指導 リアルタイム環境モニタリング展示圃設置 研修会の開催	リアルタイム環境モニタリング導入 3人 → 16人
②高品質生産につながる調査・情報収集	果実品質・生育調査 情報収集 指針作成	‘古都華’高品質生産指針作成 基本指針のみ → 作成済

総合評価（コメント）
<p>A：5名</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ①の導入者数が着実に増えていることが評価できる。 ①②によって古都華の品質にどれぐらいの効果が出るかについても、しっかり検証をお願いしたい。 ■ “古都華”高品質生産指針の完成に大いに期待しています。 ■ 年ごとに違う天候等の変化に応じたデータ収集が今後も必要と思う。息の長い活動になるものと予想されるが、重要な取り組みであるため継続した指導をお願いしたい。 ■ 高品質安定生産に向けて、モニタリング装置の導入と、そのデータを活用し、ますます技術更新していけるように思います。 <p>B：1名</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スマート農業導入による効果は今のところ分かりにくいのですが、始まったばかりの課題であり、成果がでるよう支援を続けてもらいたい。

普及指導計画への反映状況等
<ul style="list-style-type: none"> ■ 3年間で収集した情報やモニタリングデータに基づいて、3月に‘古都華’高品質生産指針を作成しました。 ■ 来年度以降は一般活動の中で、同指針を活用して産地全体の環境制御技術及び栽培管理技術の向上を推進していきます。また、環境モニタリング装置や統合環境制御装置の導入・活用及び生産者間でデータに基づいて議論する環境の整備を引き続き支援してまいります。